

第 5 6 号

令和 4年 7月15日発行

— 編集・発行 —

豊津地区まちづくり委員会

(情報発信専門部)

とよつだより

令和4年度の区長さん
をご紹介します

(写真後列・左から)

・内野安彦さん(大船津第1区)

・和田勉さん(大船津第2区)

・松岡重喜さん(爪木区)

(写真前列・左から)

・宮本勝典さん(大船津新田区)

・海老澤良政さん(大船津第3区)



1年間、どうぞよろ
しくお願いいたし
ます(^^)

～豊津地区住民一同～

今年度の職員です。よろしくお願いします！

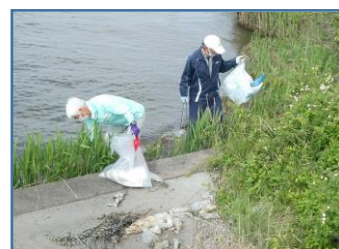
沢畑好一センター長、遠藤和子主事、石田藍主事、笹本恵子地域福祉推進員の4人は継続し、新たに藤枝英夫地域活動支援員(写真・後列右)と海老澤歩美補助



職員(同・前列中央)が加わりました。

※大川悟地域活動支援員と黒須ゆき主事が、退職されました。

豊津地区まちづくり委員会では、地区内の環境保全を目的に、「豊津クリーン」を実施しています。今年度も二回の実施を予定しており、五月八日に一回目を行いました。北浦(鰐川)の堤防や産業道路沿いには、残念ながらもまだゴミが目立ちます。地道な活動ではありますが、きれいな豊津を目指して頑張っていきたいと思います。



▲ 今回は109人の参加があり、合計34袋が回収されました。

コロナ対策をして事業実施

まちづくり委員長 和田 勉

令和四年度の活動にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

この二年間、コロナ禍によりまちづくり委員会の活動が停滞を余儀なくされました。今年度につきましては、ワクチン接種等の効果により、対策を講じての開催が可能となり、実施できることに感謝したいと思います。

また、まちづくり委員の方々におきましては、活動休止期間を含め、委員継続に快く承諾をいただき、本当に感謝申し上げます。

特に、今年度は「ふれあい運動会」が実施できるよう期待したいと思っています。皆さん、どうぞよろしくお願いいたします。

コロナ禍でも有意義な活動を

まちづくりセンター長 沢畑 好一

日頃より、まちづくり事業に御協力をお願いいただき、ありがとうございます。

コロナ禍の二年半、制限のある限られた環境の中でも実践できることを話し合ってきました。

感染予防のための生活の不自由さは暫く続きそうですが、有意義な活動を推し進められるように、これからも地域の方々と共に考えていきたいと思っています。

これまでの経験を踏まえて、職員一同、皆様のサポートに努めてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

「湖はみんなの宝 みんなの命」

第40回 北浦一周サイクリング

第40回を記念して、オリジナル缶バッジを作りました ⇒



六月五日、豊津恒例の「霞ヶ浦浄化キャンペー
北浦一周サイクリング」が行われました。今
で、数えること四十回目！
開会式では、創始者の箕輪礼子さん（当時・豊
小教諭）からこの事業の経過や思い出が熱く語
れ、多くの人の参加と協力によってつながれて
いることを学び、元気に出発しました。
堤防がきれいに舗装され、走りやすくなったと
いえ、脚やお尻の痛みが参加者に襲いかかりま
。しかし、無事、全員笑顔でゴールしました。
の目標は、五十回。みんなで頑張りましょう！



▼箕輪礼子さん（中央）と山町重信さん（左）に感謝状が贈られました。



▲育成会副会長のお父さんから「完走賞」をいただいた山町彩奈さん



URL

Facebook(フェイスブック) : <https://www.facebook.com/toyotsumachi>
Twitter(ツイッター) : <https://twitter.com/toyotsumachi>

QR コード Facebook

Twitter



豊津地区コミュニティプラン①

皆さんは『**豊津地区コミュニティプラン**』をご存じでしょうか？

鹿嶋市内の全まちづくり委員会が、令和二年度に小学校区（十二地区）毎にコミュニティプランを作成し、豊津地区まちづくり委員会で作成したのが『**豊津地区コミュニティプラン**』で、昨年度、区配布にて各ご家庭へ概要版をお届けしました。

「そんなのあったっけ？」と思う方も多いかと思いますが、令和元年度から市全体で学習会等を開き、地区の代表者がプランの作成方法を学んだのですが、いざ作成という段階になって新型コロナウイルス感染症が流行し、関係団体の会合や地域住民の方の声を聞く機会を設けられず、一部の関係者だけで作らざるを得なくなっていました。そのため、地域での認知度がいまひとつ低いと言わざるを得ません。

もし、ご家庭にコミュニティプラン概要版がありましたら、一度、目をお通しください。「もうなくなっちゃったよ」という方も多いと思いますので、簡単に内容を紹介しておきます。

まず、目指す地域全体の将来像として、『**豊富な水と風光明媚なこの地とよつの環境を活用し、未来に向けて豊かな人づくり、人と人をつなぐまちづくり**』を挙げています。

さらに、鹿嶋市市民憲章に沿い、次の五つを目標に挙げています。

一 豊かな自然を愛し水と緑の美しいまちにしよう

（自然環境・景観）

二 歴史と伝統に誇りをもち薫り高い文化のまちにしよう

（歴史・教育）

三 スポーツに親しみ健康で明るいまちにしよう

（健康・スポーツ）

四 お互いの立場を尊重し思いやりの心で住みやすいまちにしよう

（福祉・防災）

五 みんなの力を合わせ潤いと活力のあるまちにしよう

（自治・産業）

こうした目標達成のため、令和三年度から五年度にかけて、地域の活動団体が具体的に取り組む活動を定めています。計画した活動は、既に取り組んでいるものに加え、新たに取り組むものもあります。

既に計画年度は二年目に入っていますが、最初に述べたとおり、まだ知らない人が多いと思いますので、まずは皆さんに知ってもらうことが第一と、今年度は「とよつだより」をシリーズでお知らせします。

またコミュニティプラン作成の意義の一つとして、その作成過程で関係団体が協議し、地域課題を共有、一緒に解決策を考えることが、「地域の力」になるといわれています。これについて作成の時に限られた関係者でしか検討ができませんでしたが、今後の進捗管理において、できるだけ多くの関係者（団体）と協議の場を設け、「地域の力」を高められたらと考えています。

こうしたことについても、決まり次第お知らせしてまいりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。ご不明な点がございましたら、気楽にどうぞ公民館へお問い合わせください。

◆コミュニティプランの主な既存事業

- ・豊津クリーン
- ・北浦一周サイクリング
- ・ふれあい運動会
- ・レッツウォーキング
- ・ソフトボール大会
- ・高齢者スポーツ大会
- ・とよつキッズ
- ・とよつカルタ大会
- ・防災訓練
- ・地域安全点検と要望（危険箇所）
- ・地域写真展（地域再発見） など



◇コミュニティプランの主な新規事業

- ・北浦の活用事業（カヌー体験等）
- ・ここに住み暮らす高齢者の声を聞く
- ・自宅でできる運動機能の向上
- ・まち一番の健康寿命地区づくり
- ・独居高齢者の避難誘導訓練
- ・自警団・消防団との課題共有 など

URL

鹿嶋市ホームページ豊津公民館

<https://city.kashima.ibaraki.jp/soshiki/118/>

QRコード



気持ち良い汗かきました

五月二十九日

五月晴れ(今年一番の曇りを記録)の下、ト伝の郷運動公園でソフトボール大会が開催されました。区毎の五チームが参加し、熱戦を繰り広げました。皆さん、たいへんお疲れ様でした。

☆優勝 大船津第2区

☆準優勝 爪木区



▲ 決勝戦は、劇的な
逆転サヨナラゲーム!



▲ 優勝した大船津第2区

とよつキッズ リトルファーム

五月二十一日 子どもたちとスイカやキュウリといった夏野菜や、百日草等の花の苗を植えました。(参加者:子ども8人・おとな十九人)

肥料をまいたり、鍬で畝をつくったり、初めて体験する子どもたち

もいましたが、まちづくり委員の指導や協力の下、上手に苗を植えることができました。

子どもたちも「疲れたけれど楽しかった」、「収穫が楽しみ」と話していました。

八月には、収穫祭を予定しています。自分で育てた野菜は、きつと美味しいぞ!



みんな 頑張りました

五月二十六日

田んぼを渡る風がさわやかな季節、**高齢者スポーツ大会**が行なわれました。練習の成果をだそうと集中した姿が見られましたが、休憩時にはあちこちから笑い声も聞こえ、久々の再会を楽しんでいる様子でした。結果は次の通りです。

★ラウンドゴルフの部

★輪投げの部



優勝 高安 茂さん
準優勝 坂本 好子さん
三位 根本 芳子さん

優勝 遠藤 喜平さん
準優勝 坂本 好子さん
三位 遠藤 道子さん

★ラッケーの部

優勝 大船津(荒野昭さん、新信田浩一さん、郡司みよ子さん)
準優勝 新田A(青木春江さん、大川初枝さん、青木金司さん)
三位 新田B(大川金作さん、青野静江さん、大川淑江さん)

田んぼ体験

豊津小地域学校協働活動

五月二日、晴天の下、豊津小四・六年生の児童が、地域の学校支援ボランティアの方々の指導を受けながら、楽しく田植え体験をしました。秋の稲刈りが楽しみですね。
(圃場提供・高安広子さん)

《感想》

四年生 岡本 珠愛(じゅら)さん

初めは簡単だと思ったけど、田んぼが深かったりして難しかった。

次は頑張りたいと思います。

五年生 渡辺 寛菜(かなな)さん

初めての田植えで難しく、むちゃ転んだけど、楽しかった。

六年生 君和田 珂邪(かや)さん

去年の失敗を活かし、今年は頑張りました。昔の人は、こんなに大きな面積を手で植えていたなんてすごいと思いました。ありがとうございました。



この景色 いいね!①

普段何気なく見ている身近な景色も、様々な表情があります。このコーナーでは、「豊津デジカメ部」の作品を通して、豊津地区の素敵な景色を再発見していきます。

第1回目は、「**鹿島神宮 西の一之大鳥居**」。水上鳥居としては“日本最大級”ということから、県内外から多くの方が訪れます。夕暮れ時に多い傾向ですが、年間を通し、朝・昼・夕それぞれに趣きがあり素敵な景色です。

※『豊津デジカメ部』では、写真に興味のある方の参加をお待ちしています。問い合わせは、沢畑センター長へ。



★☆☆☆☆ つばき

余裕(暇)が出来たことで、断捨離(だんしやり)を始めました。断捨離にも「人の物は捨てるな、その時の気分で行くな、一日で終わるな」など、色々ルールがあるようです。

やり方はエリアを分け、良く使う場所から始め、思い出の詰まった物は最後にする。残す物の量・数を決め、「必要」「不要」「保留」の三つに分類する。それで無駄な買い物がなくなり、節約にもつながるとのことです。

整理することで、自分にとって必要な物、大切な物を見極めることができます。でも、あまり熱心にやり過ぎると、最後に自分が断捨離されるかも!皆さんもご注意ください。(H)

◇うらら会(豊津地区社会福祉協議会)・・・5月17日に地区社協活動支援会議を開催し、今年度の事業計画確認しました。昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響で中止した事業が多かったのですが、今年度は対策を講じて、できるだけサロンや遠足、クリスマス会などの事業を行っていく予定です。どうぞ、楽しみにしてください。